

1. 総括

障害の有無等の制限がない社会事業授産施設として、就職の困難な利用者の受入れに取り組み、その役割を果たすため福祉事務所との連携を強化し、保護世帯利用者の受入れ、利用障害者の支援に努めてまいりました。

また、就労支援 B 型基準該当施設として利用者の受入れにも積極的に取り組んだ結果、3 月末の利用者は 10 名となり、事業授産利用者 32 名と合わせて合計 42 名の利用者が就労しています。

「働く・暮す」の支援の充実のため、福祉施策と労働施策の両面にわたり積極的に取り組み、高工賃の支給、個人の体力等に合わせた就労日・時間を設定し、環境作りを整備してまいりました。

作業の安定化、作業効率の向上については、タオルフォルダーの導入、または札幌馬主協会より特別助成金を受け、二段式乾燥機の増設を行いました。

サービスの安定提供につきましては、授産事業作業量の確保のため旭川方面のユニホームレンタル業務の委託を受けたことにより、安定した工賃支給につなげ、利用者のニーズに応えるため個別面談を実施し、利用者の安心・安全な生活の実現に向けて、生活指導、家庭訪問等も随時必要に応じて実施いたしました。

具体的な運営状況は以下のとおりです。

(次項へつづく)

2. 施設利用者状況(平成 28 年 3 月 31 日現在)

| 区 分 | 定員 | 利用種別 | 人数 | 備 考 |
|-------------------------|--------|-----------|------|--------------|
| 事業授産 | 30 人 | 低所得者 | 25 人 | 定員 2 人増・32 人 |
| | | 保護世帯 | 7 人 | |
| | | うち (知的障害) | 12 人 | |
| | | (身体障害) | 2 人 | |
| | | (精神疾患) | 3 人 | |
| | | (ひとり親) | 3 人 | |
| | | (その他) | 12 人 | |
| 就労継続 B 型支援 (基準該当) | 10 人 | うち (知的障害) | 8 人 | |
| | (身体障害) | 1 人 | | |
| | (精神疾患) | 1 人 | | |
| 合 計 | 40 人 | | 42 人 | |

(次項へつづく)

3. 経営状況

授産事業収入につきましては、人口減によるクリーニング部門の売上減が懸念されるなか、新規事業として旭川方面のユニホームクリーニングを開始したことと、ベアリング部門も若干の売上増になったことから、前年度対比 6,664 千円の増と大幅に売上を伸ばすことができました。

また、措置費収入は利用者増により 827 千円の増収、自立支援費も利用者増により 325 千円の増収となり、収入全体では、7,817 千円の大幅な増収で収入合計金額は 151,618 千円となりました。

一方、経費に於いては原油の値下げにより、燃料費が 3,324 千円の減額となりましたが、租税公課、または売上増による経費の増額等により、6,342 千円の増額となりましたが、経費全体では減価償却費も合わせて 149,578 千円で 2,039 千円の収支差額を出すことが出来ました。

その他、サービス活動外収支、特別増減収支を合計した収支差額は 3,812 千円となり、次期繰越差額は 82,844 千円となりました。

また、本部会計より 1,200 千円の繰入れを行い、老朽化したクリーニング機器の計画的な更新、さらには緊急時に備えるために 7,300 千円の積立を実施いたしました。

収益事業につきましては、清掃部門が除雪等の減少により、787 千円の減収となり、経費に於いては租税公課の大幅な増額により収支差額は 1,893 千円となり、雑収入と合わせて 2,000 千円を本部会計に繰り入れいたしました。売店部門は売上高が 29,461 千円となり、1,549 千円増額となりましたが、費用についても仕入れ高の増により 668 千円の増額で 29,320 千円となり、収支差額は雑収益と合わせて 318 千円となりました。

結果、授産事業、収益事業、共に概ね運営は順調です。

4. 各種事業活動結果

| 年・月・日 | 事業活動内容 | 摘要 |
|-----------|-------------------|-------------------|
| | 【諸会議の開催】 | |
| 随時 | 理事会の開催 | 年間 6 回 |
| 随時 | 評議員会の開催 | 年間 3 回 |
| 毎月 | 職員会議の開催 | |
| 毎日 | 職員ミーティング | |
| | 【監査】 | |
| 定期 | 巡回監査(さくら総合会計事務所) | 年間 6 回 |
| 定期 | 監事監査 | 年間 4 回 |
| | 【親睦事業】 | |
| 5 月 16 日 | 観桜会 | |
| 9 月 6 日 | ふれあい広場参加 | 白友会 |
| 10 月 10 日 | 日帰り研修旅行 | 自由参加 |
| 12 月 5 日 | 勤労者共済会クリスマスパーティ参加 | 職員・利用者 |
| 12 月 22 日 | 忘年会 | 自由参加 |
| 1 月 22 日 | 新年会 | 白友会 |
| 2 月 3 日 | 雑煮会 | 白光舎・白友会 |
| | 【健康管理事業】 | 職員・利用者 |
| 随時 | 第 1 回 健康診断 | |
| 2 月 4 日 | 第 2 回 健康診断 | 基準該当利用者 職員・利用者 |

| | | |
|--------|-----------------------|---------|
| | 【避難訓練】 | |
| 10月22日 | 自然災害総合訓練(通報・避難・消火・救助) | 職員・利用者 |
| | 【福祉サービス事業】 | |
| 随時 | 三者面談 | |
| 随時 | 個人面談 | |
| 随時 | 家庭訪問 | |
| | 【職員研修】 | |
| 4月23日 | エンパイアークリーニング工場見学 | 日帰り(2名) |
| 5月14日 | ユニホーム関係下洗いルート確認 | 日帰り(2名) |
| 5月19日 | 北海道光生舎フロンティア工場見学 | 日帰り(2名) |
| 6月9日 | 社会就労センター研修会・総会 | 1泊2日 |
| 6月24日 | 危険物取扱者保安講習 | 日帰り |
| 6月29日 | 全国社会就労センター協議会幹事会 | 1泊2日 |
| 7月21日 | 全国社会就労センター協議会研究大会 | 2泊3日 |
| 8月2日 | クリーニング事故賠償基準改定説明会 | 日帰り |
| 9月24日 | 北海道授産施設連絡協議会研修会 | 1泊2日 |
| 10月9日 | 利用者日帰り研修引率 | 日帰り(7名) |
| 10月22日 | 青年経営者職場運営管理講座 | 日帰り |
| 11月4日 | 危安協・防協 合同視察研修会 | 日帰り |
| 11月12日 | 札幌馬主協会助成金目録贈呈式 | 日帰り |
| 11月9日 | 退職共済制度実務研修会 | 日帰り |

| | | |
|--------|----------------------|---------|
| 11月18日 | 全国社会就労センター協議会幹事会 | 1泊2日 |
| 11月19日 | 社会福祉施設経理取扱実務研修会 | 日帰り |
| 12月14日 | リネン関係打合せ(旭川、東川、北竜) | 日帰り(2名) |
| 12月24日 | 札幌馬主協会助成事業計画変更申請 | 日帰り |
| 1月20日 | 北海道社会就労センター職員研修会 | 日帰り |
| 1月25日 | 身体障がい者福祉施設研究セミナー | 日帰り |
| 1月28日 | 新規ユニホーム下洗い打合せ | 日帰り(2名) |
| 2月12日 | 空知振興局(リネン工場拡張工事補助要請) | 日帰り(2名) |
| 2月23日 | 全国社会就労センター協議会研修大会 | 2泊3日 |
| 3月8日 | 北海道社会就労センター職員研修会 | 1泊2日 |